

地域教育推進ネットワーク東京都協議会 事務局運営会議（報告）

平成 23 年 5 月 11 日（水）地域教育推進ネットワーク東京都協議会 事務局運営会議において、22 年度活動報告及び 23 年度の事業計画について協議がなされました。

地域教育推進ネットワーク東京都協議会の活動として平成 22 年 11 月 27 日に開催された〔地域教育フォーラム〕や、普及啓発活動について報告がなされました。

続いて 4 つの各課題別部会（教育支援コーディネーター部会、教育環境整備部会、都立学校支援部会、企業・大学・NPO 連携協働部会）から、22 年度及び現在の取組について報告があり、23 年度の事業計画について具体化や課題などについて意見交換がなされました。

主な 22 年度の報告事項、23 年度の事業計画は以下のとおりです。

地域教育推進ネットワーク 東京都協議会

22 年度の主な活動報告

1 「地域教育フォーラム～子供たちの多様な“体験”と“学び”を創造する」の開催

平成 22 年 11 月 27 日（土）（於：杉並区社会教育センター（セシオン杉並）ホール）

内容：第 1 部 記念講演 次世代を育むために ～子供時代の“体験”を考える

第 2 部 パネルディスカッション

参加者：教育支援団体（企業・NPO 等）、地域コーディネーター、PTA 関係者、区市町村社会教育委員、区市町村青少年委員、地域における青少年教育・社会教育指導者、民生児童委員、教職員
ほか 241 名

2 課題別部会の主な取組

(1) 教育支援コーディネーター部会

コーディネーター育成企画委員会を中心に研修内容等を企画しました。

双方向での討論、情報交換の場として「コーディネーター・ミーティング」を 4 回、4 回目となるコーディネーター・フォーラムを約 400 名の参加を得て 1 月 29 日に開催しました。「学校支援ボランティア推進協議会事業」と連携した出張講座を 8 地区において、はじめてコーディネーターになる方、または経験者を対象とした研修プログラムなどを、各地域の実態に合わせて実施しました。

(2) 教育環境整備部会

校庭芝生化検討委員会では、学校と地域が連携・協働した校庭の芝生化の支援と、校庭の芝生化を通じた地域の教育力の向上を目的とした取組を行っています。

22 年度は学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりへの支援として、「校庭芝生化地域連携事業」（21 校）を実施し、実施校・地域による事業報告会の中で成果を共有するとともに、校庭芝生化検討委員による専門的な助言・指導の機会を設けました。

(3) 都立学校支援部会

都立高校教育支援検討委員会において、都立高校における教科「奉仕」や「キャリア教育」をはじめとした教育活動に企業や NPO 等の教育力を効果的導入するための支援方策を検討するとともに、企業や NPO 等の教育力を効果的に導入する支援を行いました。

また、都立高校生のキャリア教育支援としての「ジョブシャドウ」や、職業体験の機会の提供である「Tokyoしごと倶楽部2010」を実施しました。

(4) 企業・大学・NPO連携協働部会

大学が有する社会資源を利用して、「放課後子供教室」をはじめとした区市町村が取り組む地域教育活動の担い手養成を支援するため、国立大学法人東京学芸大学と連携し、大学と連携した「地域教育支援人材の養成」に関する研究開発モデル事業を、板橋区・練馬区・府中市・日野市で実施しました。

経済産業省が主催する「キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業」へ協力しました。この取組は一般社団法人「キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会」の設立へと引き継がれています。

平成23年度事業計画

<平成23年度の活動の3本柱>

- 1 「地域教育」を活性化させる取組みを支援する。
- 2 地域資源との効果的な連携・導入を促す教育支援人材を養成する。
- 3 企業のCSR活動や大学等地域の資源等との連携を積極的にはかる。

1 地域教育フォーラム

平成23年11月26日（土）開催を予定

2 課題別取組

平成23年度は、以下の4つの課題別部会を設置して、活動を活性化させていきます。

(1)教育支援コーディネーター部会（地域コーディネーター育成、コーディネーター・フォーラム企画）

ア コーディネーター育成企画委員会

○教育支援コーディネーターの資質向上のため、コーディネーター・フォーラム等の企画等のプログラムの開発を検討する。

イ 教育支援コーディネーター・ミーティングの開催

○学校支援活動の展開を担う、教育支援コーディネーターの相互研鑽及び情報交換の機会を提供する。

ウ 教育支援コーディネーター・フォーラムの開催

○ コーディネーター及び企業・NPO団体の交流の機会を提供する。

平成23年11月26日（土）実施を予定

エ 地域コーディネーター養成プログラムフォーマットの開発【新規】

○学校支援ボランティア推進協議会事業と連携し、地域の実情に応じた養成研修プログラムを開発する。

(2)教育環境整備部会（校庭の芝生化、外部団体活用による防災教育推進）

ア 校庭芝生化の推進

○校庭芝生化検討委員会を設置し、学校と地域が連携する校庭芝生化の支援方策を検討する。

○校庭芝生化地域連携事業を通じて、学校と地域の連携による校庭芝生化のモデルの普及を図る。

○校庭芝生化について地域関係者等の理解促進を図るため、実践校を訪問し、体感する機会を提供する。【新規】

イ 子供の安心・安全に関する取組

○外部団体の活用による地域と連携した防災教育を推進する。

(3)都立学校支援部会（都立高校における「奉仕」「キャリア教育」等教育支援）

ア 都立高校支援方策検討委員会による支援団体の導入【新規】

○都立高校教育支援検討委員会を設置し、外部人材の導入方策、プログラム等を検討し、希望する都立高校に対して、支援団体等の積極的な導入を図る。

イ 高校生キャリア教育プログラム「ジョブシャドウ」等の実施

○企業の社員に半日間シャドウ（影）のようについてまわり、仕事の厳しさを肌身で体験する機

会の提供や、様々な仕事を実際に体験する機会を提供する。

ウ 特別支援学校支援方策検討委員会

- 学校外教育活動支援推進事業をすすめる上でボランティアセンター等地域資源との連携、企業プログラムの導入について検討する。

(4) 区市町村支援部会（学校教育支援、学校外教育支援）【新規】

ア 地域教育支援人材養成プログラム開発委員会

- 地域教育を活性化する取組として、担い手となる「地域教育支援人材養成」に関するプログラム開発を検討する。

イ 地域教育支援人材の養成

- 東京学芸大学と連携し、学校外教育活動の担い手となる地域教育支援人材の養成を行う。

ウ 学校支援ボランティア活動の活性化支援

- 教育支援コーディネーター部会と連携し、各地域の実態に応じたコーディネーター研修プログラムを提供する。

2 東京都生涯学習ホームページを効果的に活用した情報提供・情報交流の推進

「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」サイト運営を活用し、企業・大学・NPO等の会員が取組む教育支援活動を、学校外の社会資源の効果的な活用を図るために教育支援プログラムとして学校関係者をはじめ、地域教育の関係者に紹介していきます。また、メールを活用した会員間の情報交換を充実していきます。

3 都民や教育関係者への周知

「地域教育推進ネットワーク 東京都協議会」や「地域教育プラットフォーム」「都民の教育参加」について、広く都民の方や教育関係者に知っていただくために、都民向け情報誌『みんなの生涯学習』（年4回発行）や、説明資料による広報活動を充実していきます。